

福岡市医師会 定例記者会見資料

ご質問と回答		
NO	ご質問	回答
1	・医療機関の人員体制	※1)総論で回答
2	・市内医療機関の受診および逼迫状況	※質疑応答内で回答
3	・災害時の医師会の支援体制	
4	・新型コロナや夏風邪の感染状況	

※ご質問に対する回答は定例記者会見時点での内容です。今後の感染状況等により内容が変更になる場合があります。

令和5年8月2日

定例記者会見

令和5年8月2日(水) 13時30分

質疑応答

福岡市医師会 常任理事 平川 勝之

福岡市医師会 常任理事 中山 英樹

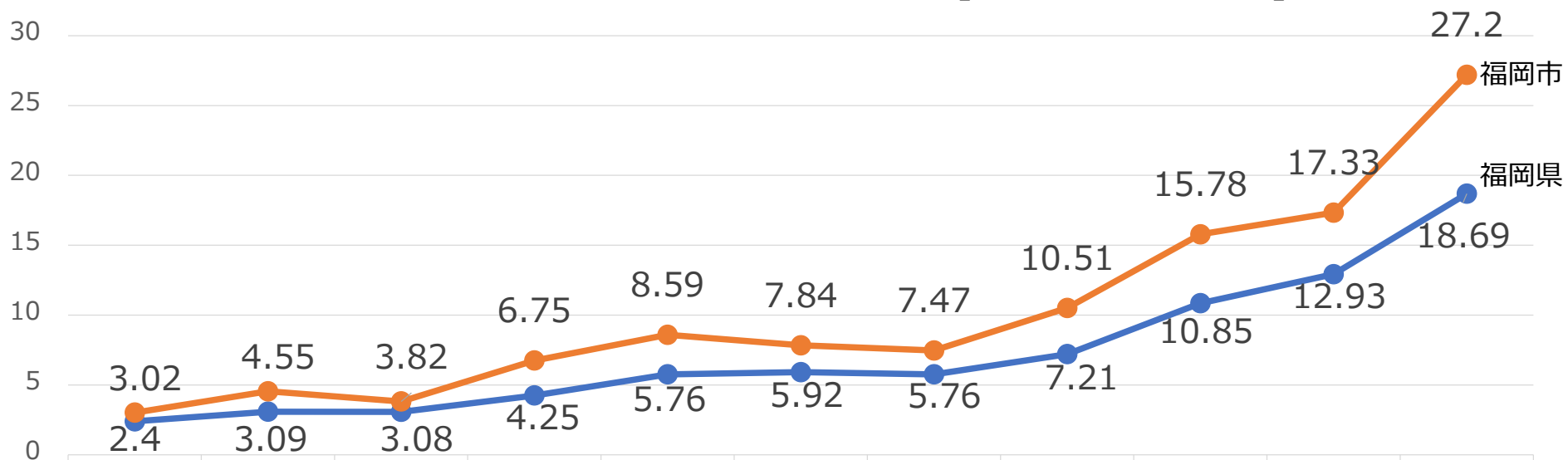


1.報道機関からのご質問

- ・ 医療機関の受診および逼迫状況

○福岡県における状況

新型コロナウイルス感染症 定点当報告数 [福岡県・福岡市]

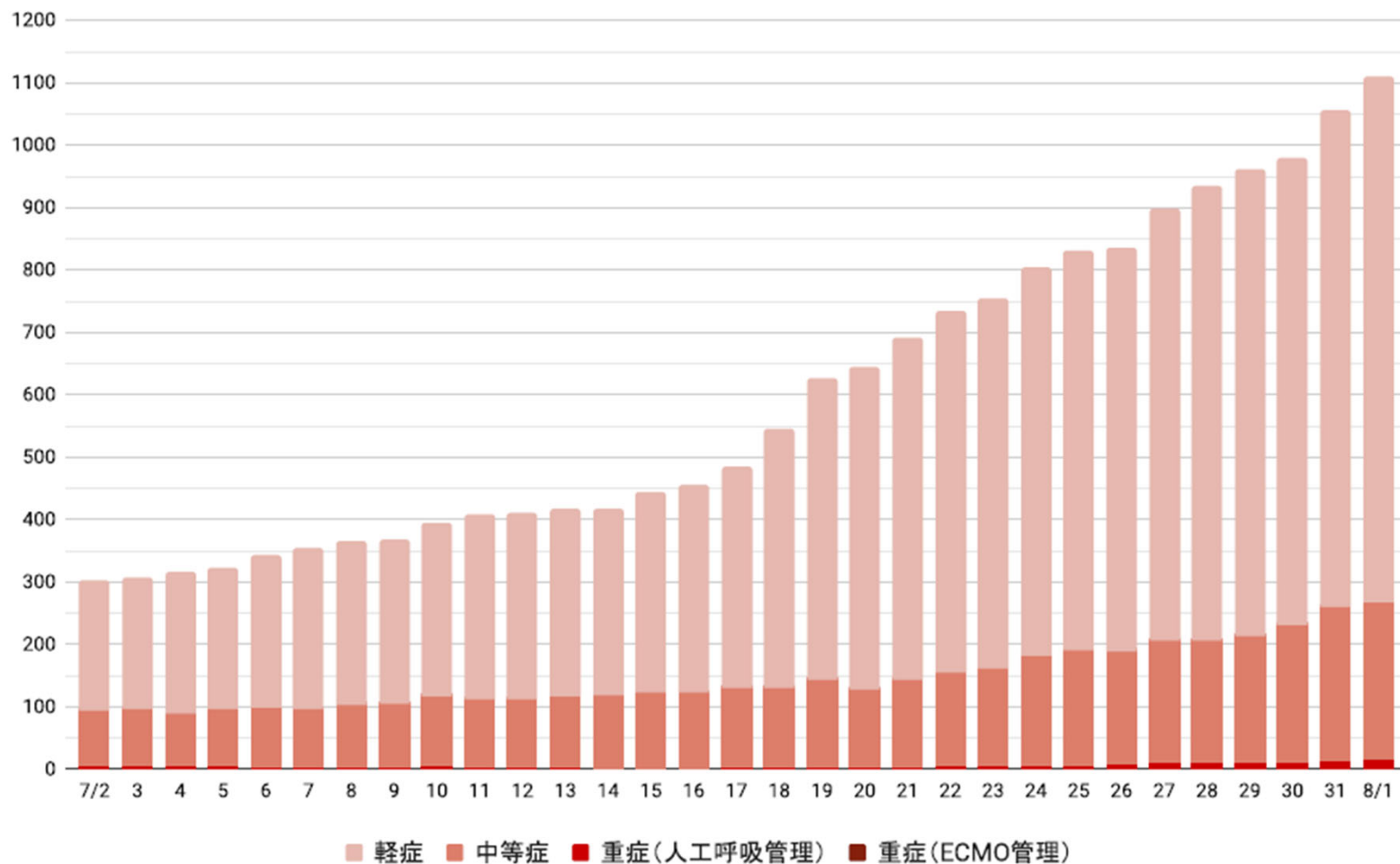


	5/8-5/14 第19週	5/15-5/21 第20週	5/22-5/28 第21週	5/29-6/4 第22週	6/5-6/11 第23週	6/12-6/18 第24週	6/19-6/25 第25週	6/26-7/2 第26週	7/3-7/9 第27週	7/10-7/16 第28週	7/17-7/23 第29週
病床利用率 (月日)	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12	7/19
確保病床 使用率	10%	10%	16%	16%	19%	19%	20%	20%	26%	32%	42%
うち重症病床 使用率	2%	1%	2%	1%	4%	5%	5%	2%	4%	4%	2%

厚労省HP掲載データより作成

○福岡県における状況

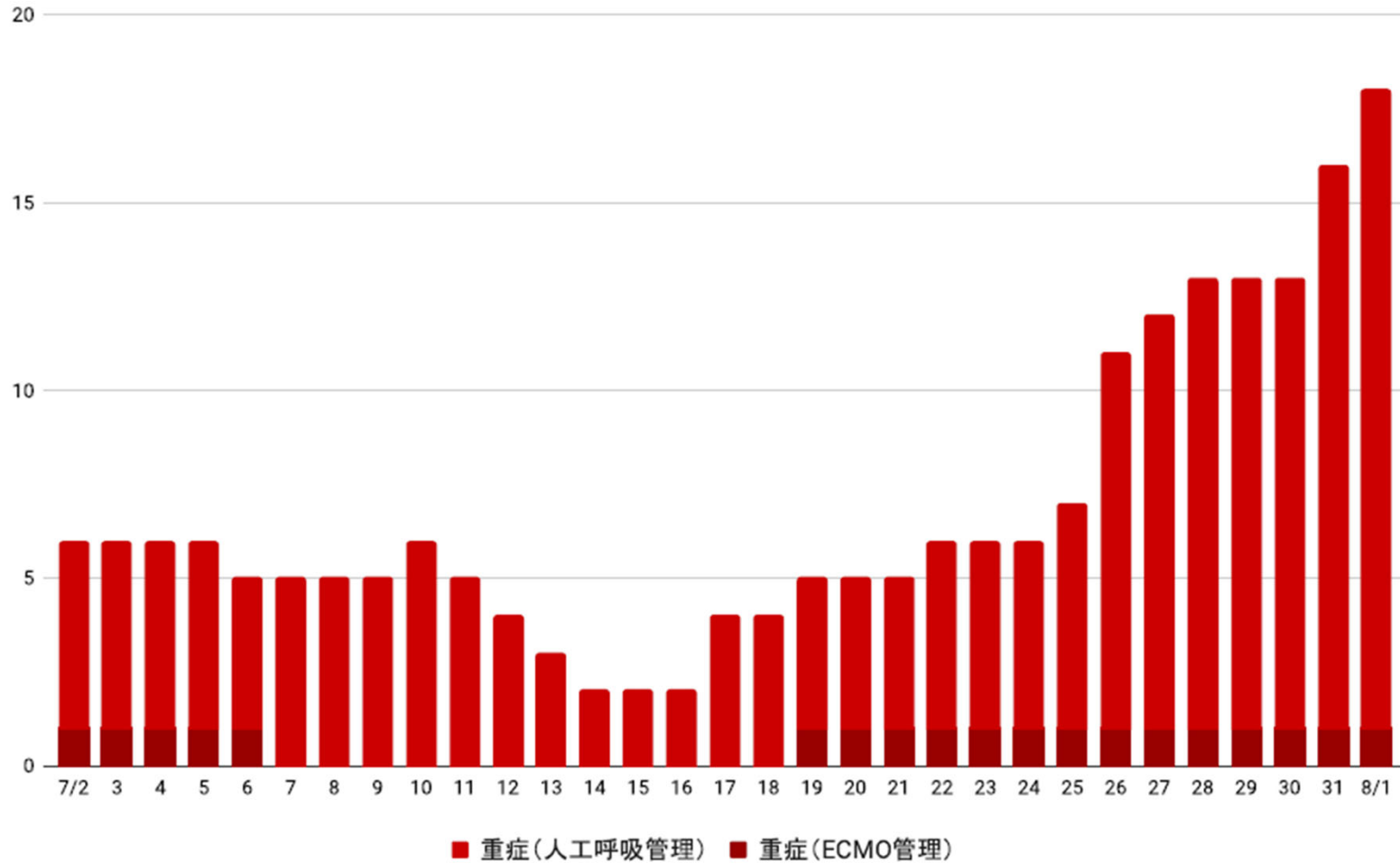
福岡県入院患者数(指定病院のみ)



出典：福岡県新型コロナウイルス感染症調整本部

○福岡県における状況

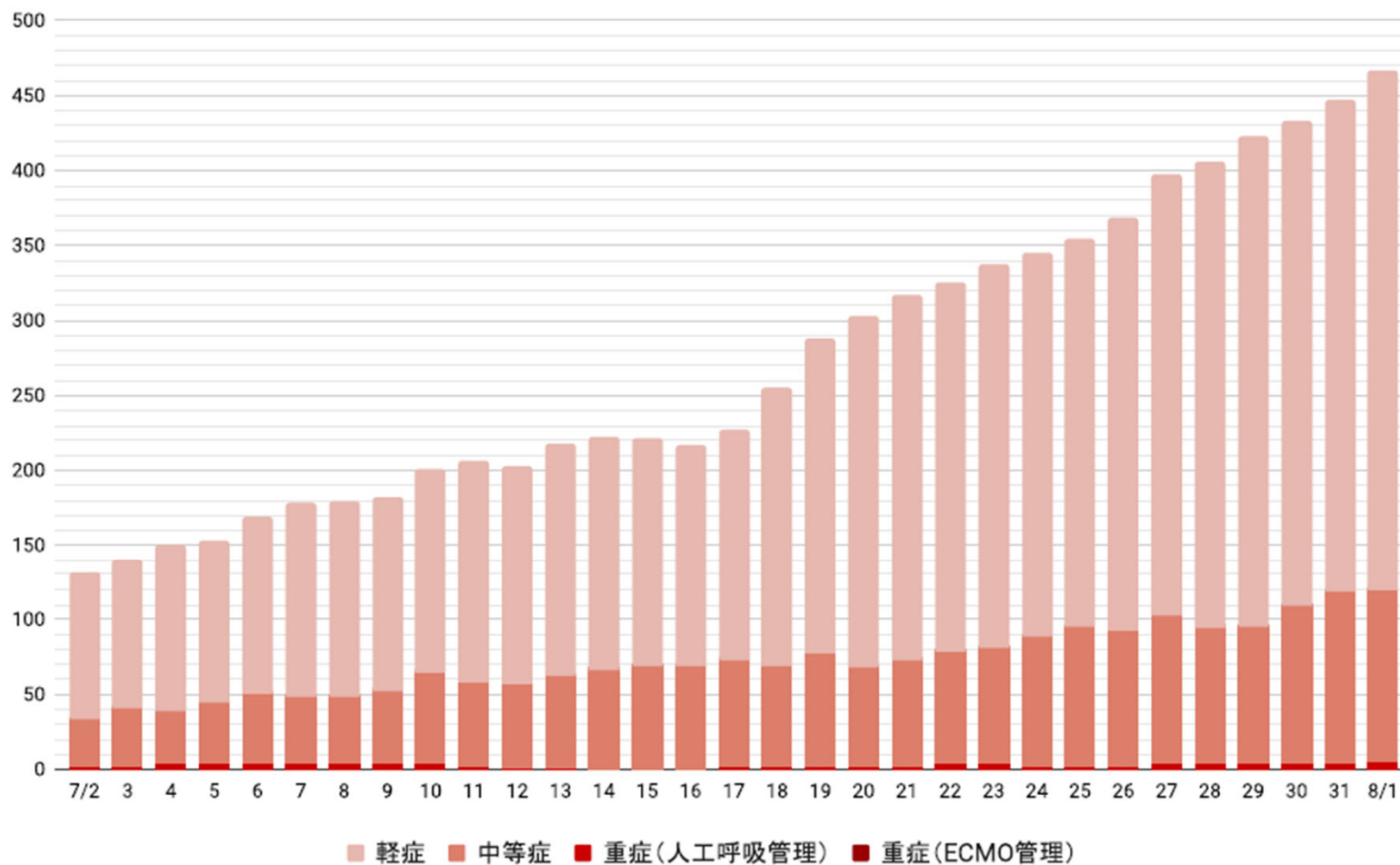
福岡県重症患者数(指定病院のみ)



出典：福岡県新型コロナウイルス感染症調整本部

○福岡県における状況

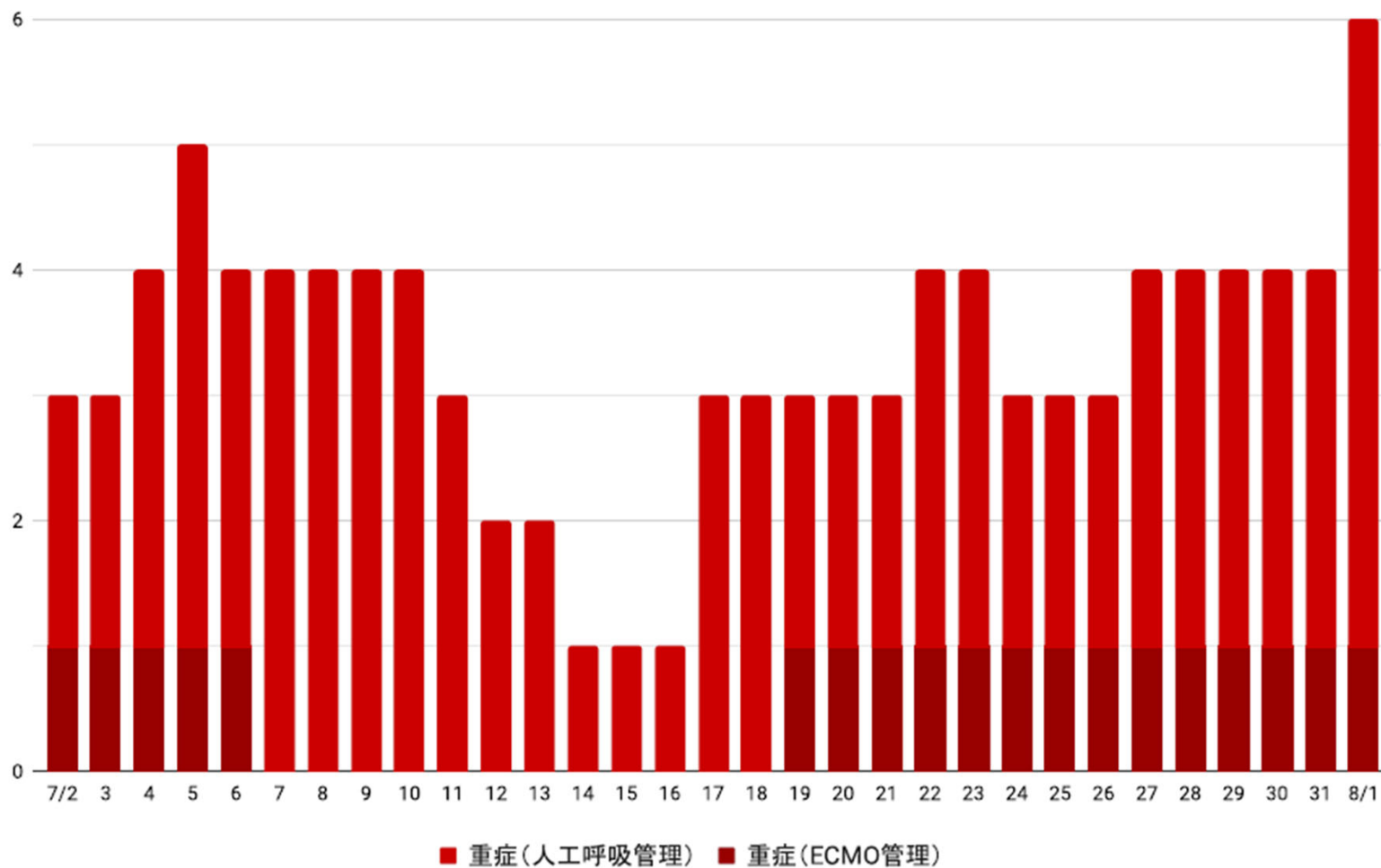
福岡地区入院患者数(指定病院のみ)



出典：福岡県新型コロナウイルス感染症調整本部

○福岡県における状況

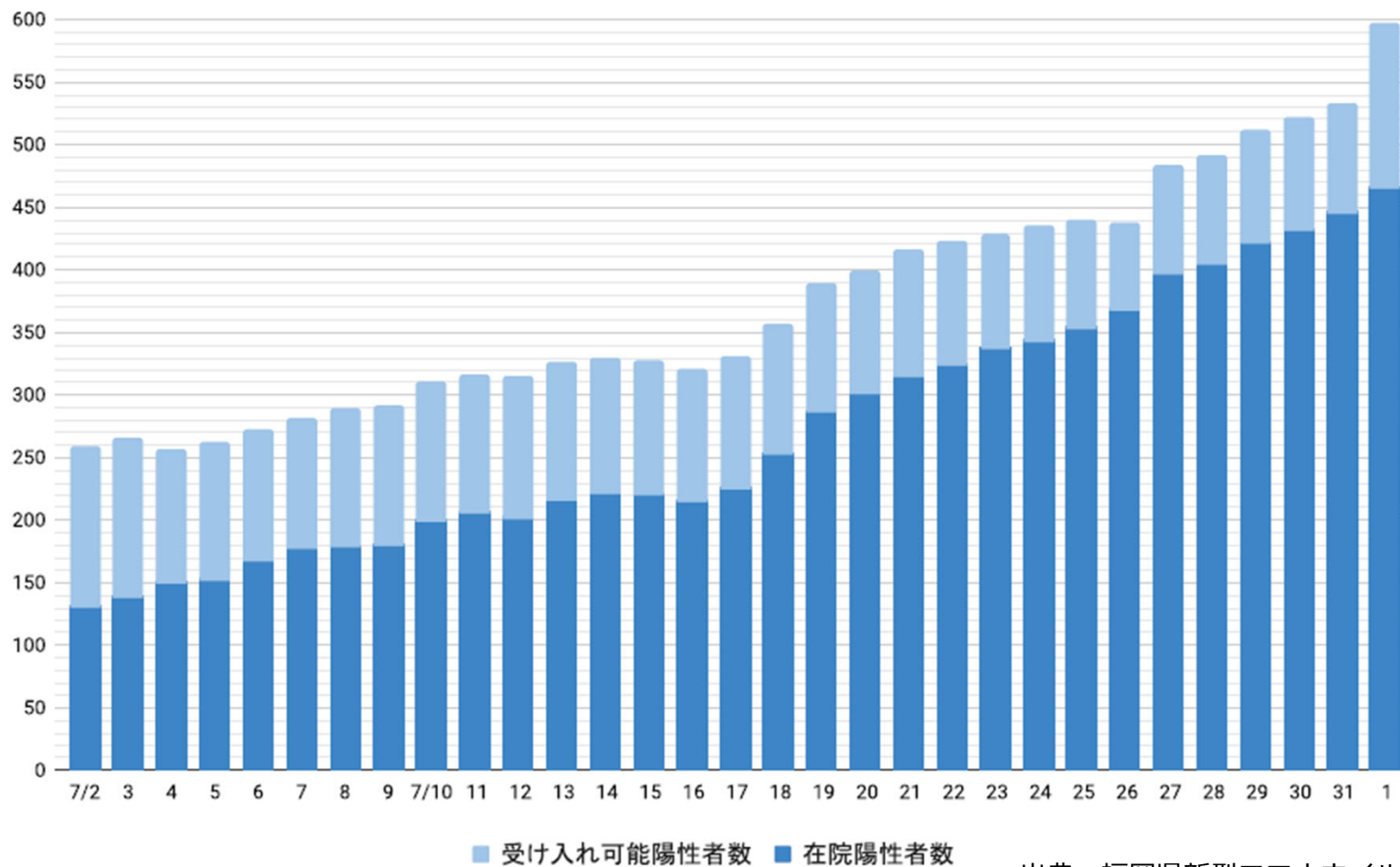
福岡地区重症患者数(指定病院のみ)



出典：福岡県新型コロナウイルス感染症調整本部

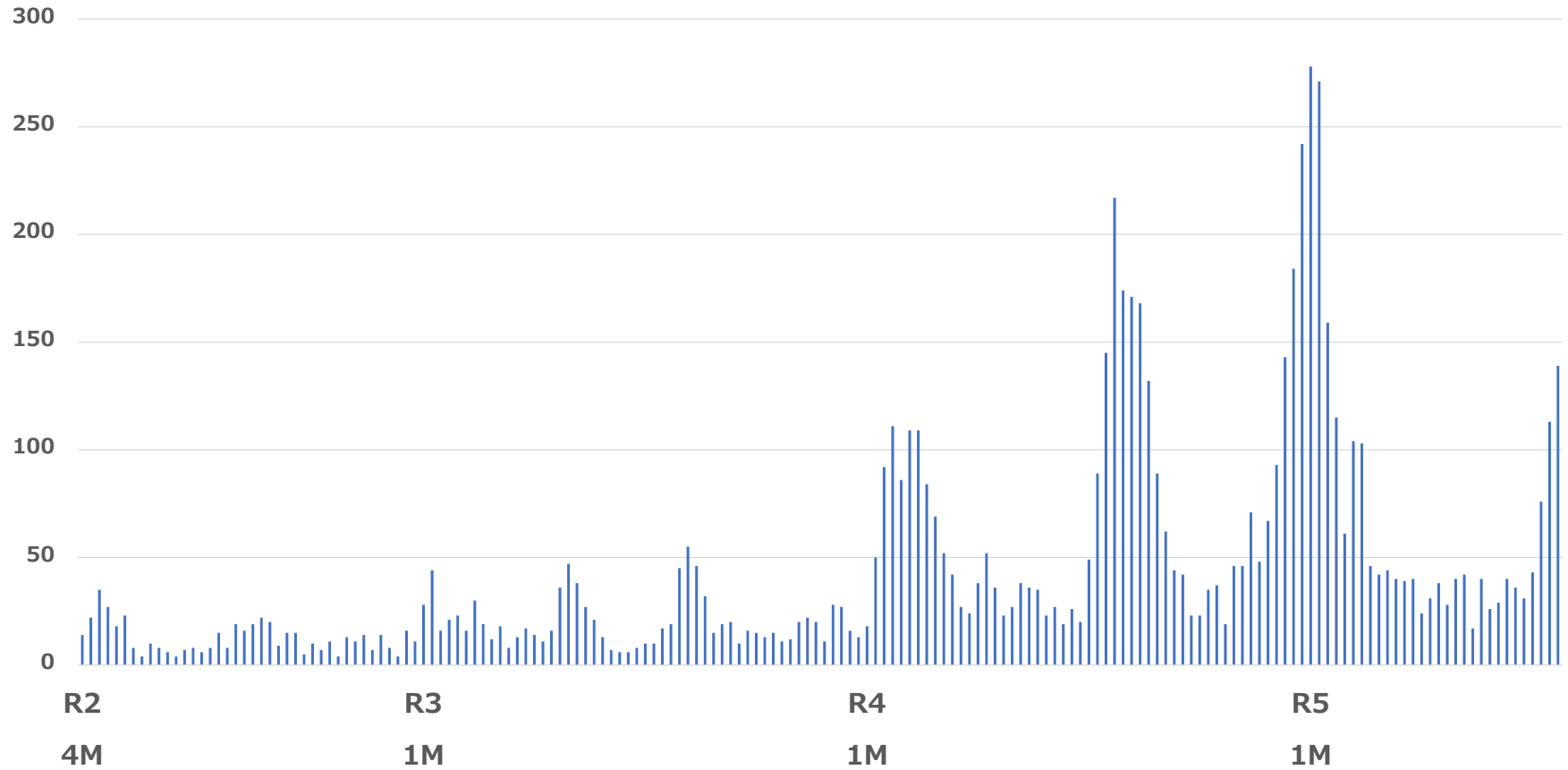
○福岡県における状況

福岡地区入院患者数+受け入れ可能数(指定病院、陽性者のみ)



出典：福岡県新型コロナウイルス感染症調整本部

福岡市消防局 救急搬送困難事例



総務省消防庁HPより作成

まとめ

- COVID-19定点報告数は増加傾向にある
 - 季節性インフルエンザの警報レベルに近づきつつある
- 多くの入院医療機関でクラスターが発生していると考えられる
- COVID-19の増加に伴い救急搬送困難事例が増加している
- COVID-19以外の一般救急に大きな影響がでている
- 救急車の適正利用をお願いする

2.報道機関からのご質問

- ・ 災害時における医師会の支援体制

○平成29年以降に発生した主な自然災害（激甚災害指定）

※内閣府ホームページもとに作成

発生年月	災害名	主な被災地
平成29年7月	平成29年7月九州北部豪雨	九州北部地方（ 福岡県 他）
平成30年7月	平成30年7月豪雨	西日本を中心に全国広範囲（ 福岡県 他）
平成30年9月	平成30年北海道胆振東部地震	北海道
令和元年6月	6月下旬からの大雨	宮崎県、鹿児島県、熊本県など
令和元年7月	梅雨前線に伴う大雨及び令和元年台風第5号	長崎県(五島対馬)、 福岡県 、佐賀県など
令和元年8月	令和元年台風第10号	西日本と東日本太平洋側の広範囲
令和元年8月	令和元年8月の前線に伴う大雨	九州北部地方（ 福岡県 他）
令和元年9月	令和元年房総半島台風	伊豆諸島、関東地方南部
令和元年10月	令和元年東日本台風	関東甲信地方、東北地方
令和2年7月	令和2年7月豪雨	九州北部地方（ 福岡県 他）
令和3年7月	令和3年7月1日からの大雨	西日本から東北地方の広範囲
令和3年8月	令和3年8月の大雨	西日本から東日本の広範囲（ 福岡県 他）
令和4年3月	福島県沖を震源とする地震	福島県
令和4年8月	令和4年8月の大雨	東北地方、北陸地方など
令和4年9月	令和4年台風第14号	九州を中心に西日本（ 福岡県 他）
令和4年9月	令和4年台風第15号	東日本の太平洋側
令和5年5月	石川県能登地方を震源とする地震	石川県

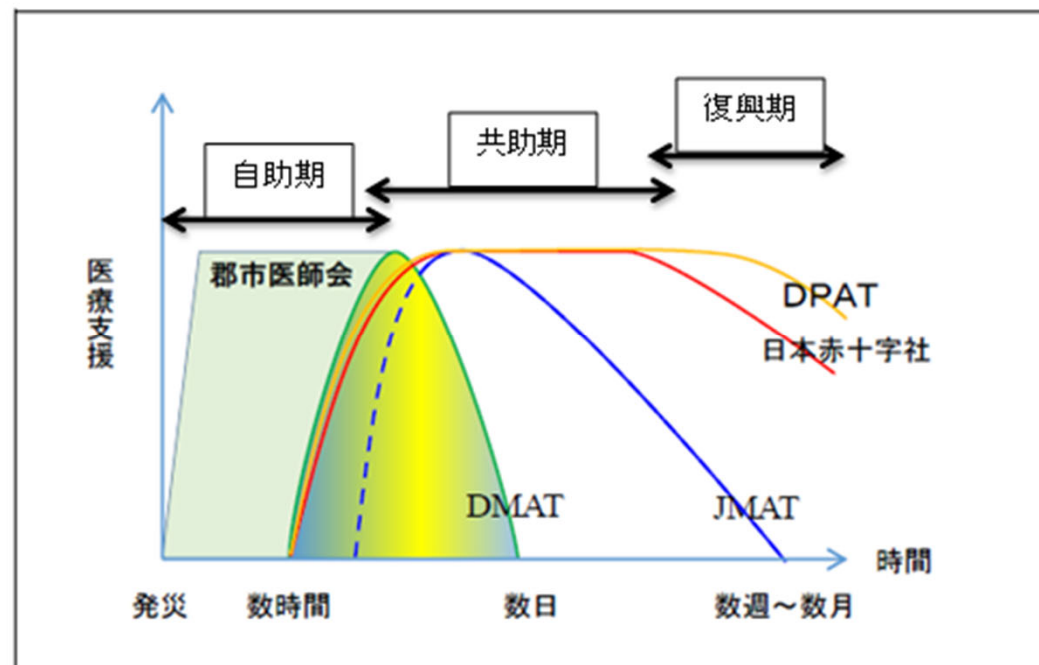
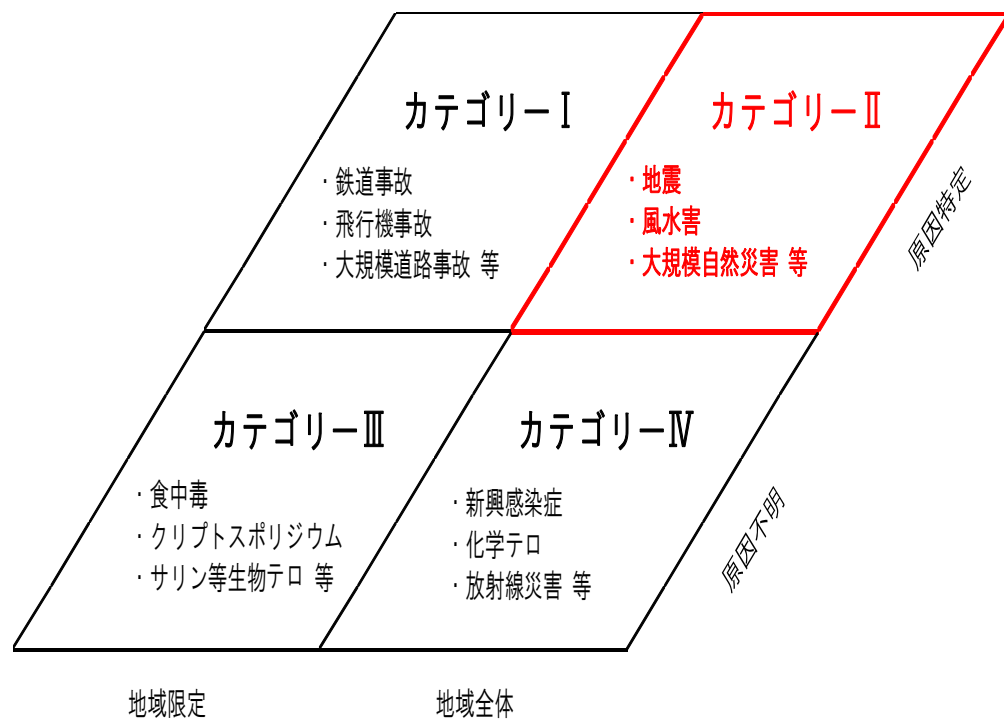
○福岡市医師会 大規模災害対策マニュアル（カテゴリーⅡ）

マニュアル策定の経緯	
平成18年3月	平成17年3月発生「福岡県西方沖地震」を受け、「福岡市医師会大規模災害対策マニュアル」作成
平成30年11月	福岡県策定「福岡県災害時医療救護マニュアル」（平成29年3月）および福岡県医師会策定「福岡県医師会災害医療プログラム(カテゴリーⅡ)」（平成29年7月）と整合性を持たせた内容へ改定すべく「福岡市医師会大規模災害対策マニュアルワーキンググループ」設置
令和2年3月	「 福岡市医師会 大規模災害対策マニュアル（カテゴリーⅡ） 」策定

○福岡市医師会 大規模災害対策マニュアル（カテゴリーⅡ）

内容

- 原因が特定され、危機が地域全体に及ぶ**地震・風水害・大規模自然災害**などの災害（カテゴリーⅡ）を想定
- 発災からの時間経過により「自助期」・「共助期」・「復興期」の3段階に分け、自地域が被災地となった場合と応援側となった場合に分けて記述



○福岡市医師会 大規模災害対策マニュアル（カテゴリーⅡ）

発災直後より必要な基本戦略

- | | |
|---------------|-----------------|
| ①被災地の医療需要把握 | ③応援側の医療資源情報収集 |
| ②被災地の医療供給能力把握 | ④被災地への医療支援方法最適化 |

平時における準備と対応

- | | | |
|------------------------------|--------------------------------|--|
| ①地域防災計画の把握 | ⑨自施設入院機能破綻時の移送
先仮選定 | ⑭関係団体の把握、連携方法の
事前調整 |
| ②BCP策定 | ⑩自助期の水・食糧・燃料・災害
用品・装備等の備蓄 | ⑮福岡県医師会との連携 |
| ③行政部署把握と連絡網構築 | ⑪水、食糧、医療資機材、薬剤
調達方法確認 | ⑯十四大都市・九州首市医師会
連絡協議会への応援要請方法
確立と周知 |
| ④役員、事務局間の連絡網構築 | ⑫医療救護調整地方本部把握と
災害対策本部設置場所決定 | ⑰避難所巡回、医療救護所、支援
病院への出務会員リスト作成 |
| ⑤福岡県広域災害・救急医療
情報システム入力の習熟 | ⑬共通状況図に基づく情報収集
システム構築 | ⑱訓練 |
| ⑥災害時標準診療録記載の習熟 | | |
| ⑦J-SPEED入力の習熟 | | |
| ⑧自地域の災害拠点、救急、支援
病院把握 | | |

まとめ

- 福岡県で毎年のように激甚指定の災害が発生している
- 福岡市医師会では令和2年に大規模災害対策マニュアルを作成した
- 発災直後から医療需要と医療供給能力を把握し支援の適正化を図る
- 平時より関係機関との連携、物資の備蓄・調達、訓練等が必要である

3.報道機関からのご質問

- ・ 新型コロナや夏風邪の感染状況

○福岡市感染症発生報告数（定点報告）

※福岡市ホームページもとに作成

五類感染症（定点報告）疾病	福岡市（直近5週の定点当たり報告数）					福岡県	全国	警報 レベル	注意報 レベル
	R5年25週 6/19~6/25	R5年26週 6/26~7/2	R5年27週 7/3~7/9	R5年28週 7/10~7/16	R5年29週 7/17~7/23	R5年29週 7/17~7/23	R5年29週 7/17~7/23		
新型コロナウイルス感染症	7.47	10.51	15.78	17.33	27.20	18.69	13.91		
インフルエンザ	0.53	1.22	2.37	3.43	5.78	3.21	1.59	30	10
RSウイルス感染症	7.24	6.34	9.66	8.45	6.62	4.87	2.59		
咽頭結膜熱	3.21	2.41	3.31	4.00	3.14	1.26	0.51	3	—
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.86	8.38	8.31	7.07	6.31	3.03	1.14	8	—
感染性胃腸炎	4.76	4.14	3.72	3.03	2.55	4.00	3.09	20	—
水痘	0.14	0.14	0.07	0.10	0.00	0.08	0.11	2	1
手足口病	1.14	1.21	2.10	2.07	2.90	3.78	1.24	5	—
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	2	—
突発性発疹	0.48	0.41	0.45	0.34	0.17	0.32	0.24		
ヘルパンギーナ	3.03	3.03	5.72	6.14	4.97	3.79	4.71	6	—
流行性耳下腺炎	0.07	0.07	0.07	0.10	0.07	0.05	0.05	6	3
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.01	1	—
流行性角結膜炎	0.29	0.71	0.71	1.57	0.71	0.35	0.36	8	—
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02		
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.07	0.04		
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.02		
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		